

基本政策2 健康やかに暮らせる安全で安心なまち

NEW ●ドクターカー導入事業 (7,480万7千円)



NEW ●風しん予防対策事業 (609万2千円) 風しん抗体検査を全額公費負担で実施します

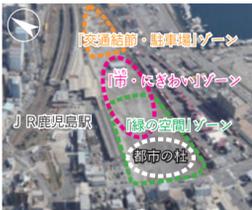
●親子つどいの広場整備事業 (1億3,606万4千円) 平成26年7月、北部地域に「なかよしの」がオープンします



昨年南部地域にオープンした「たにっこりん」

基本政策6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

●鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業 (17億9,826万1千円) 市・にぎわいゾーン、緑の空間ゾーンの基本・実施設計などを行います



NEW ●中央町19・20番街区市街地再開発事業 (1億3,053万7千円) 都市計画決定を行うとともに、地元地権者などが行う事業計画の策定に対し助成します

●谷山地区連続立体交差事業 (13億7,538万9千円) 鉄道の高架本体工事などを進めます



基本政策7 市民と行政が拓く協働と連携のまち

NEW ●協働フォーラム開催事業 (300万円) 市民やNPO、事業者、行政が連携・協働して取り組んだ事例の発表や、お互いの交流を図ります

●コミュニティビジョン推進事業 (2,540万8千円) 3モデル地域の地域コミュニティ協議会に対する支援や、平成27年度からの市内全域での順次設立に向けた取り組みを行います

●広報紙「かごしま市民のひろば」の発行 (1億430万2千円) 全ページカラー化やページ数を増やすなどのリニューアルを行います

平成26年度 市の組織の主な見直し

- 子育て支援部に「保育課」と「母子保健課」を新設
●市民部を「市民文化部」に名称変更し、「文化振興課」と「国民文化祭室」を新設
●観光企画課とかごしまプロモーション推進室を「観光プロモーション課」に再編
●観光交流部に「スポーツ課」を新設
●企画部に「世界文化遺産登録推進室」を新設

※詳しくは市ホームページをご覧ください 【行政管理課 216-1139】

基本政策1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

●桜島・錦江湾ジオパーク 推進事業 (2,210万円)



●都市農村交流施設整備事業 (4億9,133万4千円) 松元地域に「都市農村交流センターお茶の里」を整備します



NEW ●錦江湾潮風フェスタ (900万円) ウォーターフロントパークなどで錦江湾や桜島の魅力を体感できるイベントを開催します

NEW ●フルマラソン検討事業 (2,408万円) フルマラソン開催に向けた調査・検討を行います

NEW ●鹿児島市制125周年・新生鹿児島市10周年記念事業 (1,285万2千円)

NEW ●薩摩維新ふるさと博 (800万円) 歴史ロード「維新ふるさとの道」で幕末・維新期の薩摩を感じられるイベントを開催します

●平川動物公園リニューアル事業 (5億1,741万8千円)

●コアラの種の保存推進事業 (1,175万6千円) コアラの種の保存・育成を図るためコアラ3頭を導入します

Point 3 どのようなことに使われていくの？

今年度の予算は、「市政を力強く〜もっと前へ〜市民の力をまちの力に」をテーマに7つの基本政策に基づいて編成しました。その中の主なものを紹介します。



基本政策5 学ぶよるこびが 広がる誇りあるまち

NEW ●学び広がる図書館の開館時間延長事業 (6,259万3千円)



●郡山体育館(仮称)建設事業 (5億5,702万4千円)



イメージ図

NEW ●第30回国民文化祭開催準備事業 (2,630万5千円) 国民文化祭・かごしま2015の開催に向け、準備を進めます

●プロスポーツチーム等活動支援補助金 (1,300万円)

基本政策4 地域産業が元気で 生き生きと働けるまち

NEW ●デザイン関連人材育成・交流支援事業 (2,754万円)



●中央卸売市場の整備 (8億3,938万6千円)



青果市場リニューアル後のイメージ図

●新規創業者等育成支援事業 (948万2千円)

●いづろ・天文館地区回遊空間づくり推進事業 (5,110万円)

基本政策3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

NEW ●コミュニティサイクル導入事業 (1億345万円)



NEW ●小型家電リサイクル事業 (500万2千円) 公共施設などに回収ボックスを設置し、使用済みの小型家電のリサイクルを開始します

●J T跡地緑地整備事業 (2億3,540万円) 市民、病院来訪者などが気軽に散策できる緑地施設をJ T跡地に整備します



イメージ図

●住宅用太陽光発電導入促進事業補助金 (1億1,900万円)

◆平成26年度一般会計・特別会計・企業会計当初予算の状況

Table with 3 columns: 会計名, 予算額, 対前年度比. Total budget: 4,386億円 (+9.3%)

※詳しくは、市ホームページをご覧ください

Point 4 4月から受け付け窓口が変わるところは？

- 乳幼児相談や特定不妊治療など母子保健に関する手続き
●私立幼稚園等の助成に関する手続き
●文化芸術関連行事の市長後援に関する手続き



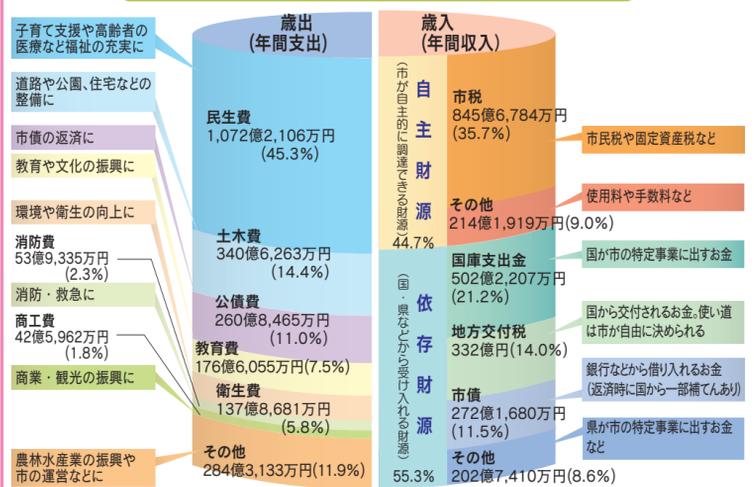
Point 1 ズバリ、平成26年度当初予算のポイント？

◆一般会計歳入(収入)のポイント
歳入で最も多いのは市税で、法人市民税の増などにより、約28億円の増額、国庫支出金が臨時福祉給付金の増などにより約47億円の増額となりました。
◆一般会計歳出(支出)のポイント
歳出で最も多いのは、子育て支援や生活保護費などに使われる民生費、約1,072億円で、一般会計当初予算全体に占める割合は約45%、次に多いのは、道路や公園、住宅の整備などに使われる土木費、約341億円で、約14%となっています。

Point 2 市民1人当たり置き換えると？

Grid of 8 categories showing per capita budget: 子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に約17万6千円, 道路や公園、住宅などの整備に約5万6千円, etc.

一般会計当初予算額2,369億円



豊かなまちづくりのための お金の使い道は？

平成26年度当初予算

今年度の本市の一般会計・特別会計・企業会計を合わせた当初予算は、4386億円。このうち一般会計当初予算は2369億円で過去最高の予算規模となりました。 【財政課 216・1155】